

東京外国語大学

学部入学案内 2024



Tokyo University of Foreign Studies
TUFS 2024

言語があり、 世界がある

言語は、意思を伝えるツールです。
しかし、それだけに留まりません。
文化や社会、宗教など、
その地域のすべてと密接に関わっています。
だからこそ、世界のリアルな情報に
直接触れて考えるには、
言語を知ることが重要なのです。

東京外国語大学では、多様な言語と地域、
その地域の特性や課題を広くかつ深く扱い、
日本と世界を結ぶ人材を育成します。

CONTENTS

- 3 TUFs × ANA FUTURE!
林 佳世子 × 芝田 浩二
- 6 言語と地域を究め、
世界へ羽ばたく
- 8 留学ならではの
学びを得る
- 10 多文化交流が
日常なキャンパス
- 12 東京外国語大学、
3つの学部
- 14 世界教養プログラム
- 16 言語文化学部
- 20 国際社会学部
- 24 国際日本学部
- 28 在学生からのメッセージ
- 31 キャリア・就活支援
- 32 卒業生からのメッセージ
- 34 入学者選抜情報





TUFS × ANA

FUTURE!

東京外国語大学で世界の諸地域と言語を学び、社会で活躍されている数多くの先輩たち。

どんな学生時代を過ごし、社会に出てからは東京外大での学びをどのように生かしているのでしょうか。

鹿児島県の離島で生まれ、学生時代には部活に力を入れ、在学中に中国の北京大使館で働いた経験もあるというANAホールディングス代表取締役社長・芝田浩二さんに、東京外国語大学の林佳世子学長がお話を聞きました。

東京外国語大学
学長

林 佳世子

ANAホールディングス株式会社
代表取締役社長

芝田 浩二





林：芝田さんが、東京外国語大学に入学されたのは1976年ですね。どのようなきっかけで東京外大に興味を持たれたのですか。

芝田：私の出身は、鹿児島県の加計呂麻島という離島です。沖を通る外国航路の船を見て、ああいう船に乗っていつか外国に行ってみたいと思っていました。通っていた小学校の校歌にも「7つの海に船出せん」という歌詞があって、母に聞いたら「7つの海」とは世界のことだと言われて、どんどん憧れが強くなっていきました。

林：「世界とつながる」感覚は今とは違った時代だと思いますが、芝田さんは沖に行く船が世界を目指すきっかけになったんですね。日本の若者は内向きになっていると言われますが、本学

で教えているとやはり世界を見たい、海外で活躍してみたいという気持ちは、みんな持っていると感じます。

芝田：その気持ちは、人間の本能だと思います。おっしゃるように私の時代と、今の学生では少し違いがあるかもしれませんが、外に出たいという気持ちは変わらないと思います。

林：どんな学生時代でしたか？

芝田：当時の東京外大は外国部学部の一学部のみで、私は中国語を学んでいました。ただ、空手部の練習に明け暮れていたため、決して優秀な学生だったわけではありません。

林：部活に打ち込んでいらした。

芝田：はい。そして、部活動が一段落して大学4年生になると、中国語科の高橋均先生から「社会に出て、東京外

大の中国語科を卒業したと言ったら、世間は中国語の専門家だと思いますよ。恥ずかしくないんですか、みなさん」と言われたんですね。

林：叱咤激励されたんですね。

芝田：自分の専攻語だけはマスターして卒業しなさいと熱心に語っていただいて、心に響くものがありました。その後、たまたまキャンパスの掲示板で外務省が北京の大使館で働く嘱託職員を募集しているというポスターを見つけました。試験に合格し、休学して2年間、中国で働くことになったんです。

林：北京大使館ではどのようなお仕事をされていたんですか。

芝田：最初の1年間は、第二次世界大戦後に中国に残された、日本人残留孤児の身元調査を手伝いました。



「相手の立場で考えることが
言葉を知ること」

林：囑託とは言え、本当に重要なお仕事をされていたんですね。

芝田：少しでもお役に立てれば、という思いで取り組みましたね。

林：社会に出てからは、東京外大で培われたことはどのように役立ったでしょうか。

芝田：私は、1982年に当時の全日本空輸に入社しました。当時のANAはまだ国内線のみでしたが、入社前の面接では「ANAで国際線を飛ばす力になりたい」と熱く語りました。実際入社後は、国際線の就航準備に携わりましたが、仕事ではコミュニケーションツールとしての言葉が重要で、英語にしる中国語にしる東京外大で学んだ基礎が役立ちました。また、相手を理解するには言葉だけでなく多様性—ダイバーシティの精神が欠かせませんが、東京外大のキャンパスにはまさにその精神があふれていました。多くの人たちと相互理解のもとで仕事できたのは、東京外大の中で培われた素養のおかげだと私は思っています。

林：今は、自動翻訳ツールもあって、

外国語を勉強する意味はあるのかと聞かれることもあります。でも、翻訳ツールが進化しても、世の中の人々が母語しかしゃべらない世界なんて恐ろしいと思うんですね。やはり相手の立場で考えることが、「言葉を知っている」ということになるのではないのでしょうか。

芝田：おっしゃるとおりです。同じことを相手に伝えるにしても、表情を持って自分の言葉で話すのと、機械に語らせるのとでは違います。少なくとも熱量は伝わりませんよね。

林：今後、グローバルに活躍するためには、何が必要だと思われませんか。

芝田：まず、最低限の語学力ですね。たとえばうちの社員であれば、英語ともう1か国語は身につけることが必須です。また、やはり相手を理解する気持ちも非常に重要だと思います。

林：最後に、本学を目指す高校生に向けて、芝田さんからメッセージをいただければと思います。

芝田：「環境が人を育てるからこそ、自分の環境を高みに上げる努力をすべき」ということを、お伝えしたいで

すね。たとえば、エベレストの頂上を目指すときは、徐々に体を順応させていって、やっと登頂に成功します。

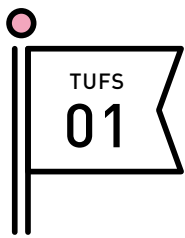
林：確かに、急に頂上に着くことはあり得ないですね。

芝田：自分の環境を、一つ上の高みに引き上げる努力を常にしてほしいと思います。これは、私自身の体験でもあります。加計呂麻島で生まれて、高校で鹿児島に行き、そこから東京外大に行ったこと、さらに在学中に中国の大使館に行ったのも、私にとってはすべて大きなチャレンジでした。でも、チャレンジし新しいステップに進むと、その環境に自分の体は慣れます。だんだん環境が変わることで人は育つのです。そうした「環境を変える努力」をぜひやってほしい。まずは、東京外大に入るというチャレンジに向かって頑張ってください。

芝田浩二（しばた・こうじ）氏 鹿児島県出身。1982年、東京外国語大学外国語学部卒業後、全日本空輸入社。2004年アライアンス室長、2012年執行役員、2013年ANAホールディングス執行役員などを経て、2022年4月より現職、及び全日本空輸取締役会長。

「自分の環境を高みに上げる
努力をし続けてほしい」





言語と地域を究め、世界へ羽ばたく

東京外国語大学は、全世界をカバーする15地域28言語の教育体制を整えています。

また、世界66カ国・地域の181大学と交換留学等の協定を結び、海外に学びの場を広げることができます。



北アメリカ地域
英語

北西ヨーロッパ地域
英語

中央ヨーロッパ地域
ドイツ語／ポーランド語／チェコ語

西南ヨーロッパ地域
フランス語／イタリア語

ラテンアメリカ地域
スペイン語／ポルトガル語

イベリア地域
スペイン語／ポルトガル語

ロシア地域
ロシア語

アフリカ地域
英語

中東地域
アラビア語／ペルシア語／トルコ語

世界各国へと広がる学びの場

長期間の交換留学、サマースクールなど留学のスタイルはさまざま。複数回の留学を経験することも可能です。

交換留学等が可能な 海外の大学

(2023年1月1日現在)

北米

- 米国**
カリフォルニア大学サンディエゴ校 ※2
ニューヨーク州立大学オルバニー校
サンディエゴ州立大学
ニューヨーク州立大学
ストーニーブルック校
ネブラスカ大学カーニー校
ハワイ大学マノア校
テキサス大学オースティン校
ジョージ・メイソン大学
カリフォルニア大学リバーサイド校 ※2
カリフォルニア州立大学ノースリッジ校
サンフランシスコ州立大学
カナダ
ブリティッシュ・コロンビア大学
レジャイナ大学

中南米

- アルゼンチン**
国立ラプラタ大学
キューバ
ハバナ大学
コロンビア
エアフィット大学

チリ

- ロス・アンデス大学
ブラジル
リオ・デ・ジャネイロ州立大学
パラナー連邦大学
カンピナス州立大学
バイーア連邦大学
メキシコ
メキシコ国立自治大学
グアナフアト大学

欧州

- アイルランド**
アイルランド国立大学コーク校
英国
ロンドン大学東洋・アフリカ研究院
リーズ大学
マンチェスター大学
エセックス大学
セントラル・ランカシャー大学 ※1
イタリア
ナポリ東洋大学
ヴェネツィア大学
トリノ大学
ローマ大学「ラ・サピエンツァ」
トレント大学
ポローニャ大学
ペルージャ外国人大学
パヴィア大学 (コッレージョ・キスリエリ)
フィレンツェ大学

ウクライナ

- イヴァン・フランコ記念
リヴィウ国立大学
オーストリア
ウィーン大学
中央ヨーロッパ大学
オランダ
ライデン大学
スイス
ジュネーヴ大学
チューリヒ大学
スペイン
セビーリャ大学
ボンベウ・ファブラ大学
マドリッド自治大学
サラマンカ大学
アルカラ大学
バルセロナ自治大学
バスク大学
スロバキア
コメンスキー大学
スロベニア
リュブリャナ大学
セルビア
ベオグラード大学
チェコ
カレル大学
マサリク大学
パラツキー大学
ドイツ
ギーセン大学
ビーレフェルト大学
ゲッティンゲン大学
エアランゲン・ニュルンベルク大学
マールブルク大学
ハンブルク大学アジアアフリカ研究所
ミュンヘン大学ドイツ語講座 ※2
ベルリン自由大学

シュヴェービッシュ・グミュント

- 教育大学
トリアー大学
ノルウェー
トロンソ大学-ノルウェー北極大学
フィンランド
オウル大学
フランス
新ソルボンヌ大学
パリ政治学院
フランス国立東洋言語文化大学
ボルドー政治学院
リール大学
パリ・シテ大学
グルノーブル・アルプ大学
エクス・マルセイユ大学
ボルドー・モンテーニュ大学
パリ・ナンテール大学
ブルガリア
ソフィア大学
ベルギー
リエージュ大学
ポーランド
ヤゲロン大学
アダム・ミツキエヴィチ大学
ポルトガル
コインブラ大学
リスボン大学
ポルト大学
ミーニョ大学
新リスボン大学
リトアニア
ヴィータウタス・マグヌス大学

アフリカ

- エジプト**
カイロ大学
アイン・シャムス大学

中央アジア地域

ロシア語およびウズベク語/
モンゴル語

東アジア地域

中国語/朝鮮語

東南アジア地域

インドネシア語/マレーシア語/
フィリピン語/タイ語/ラオス語/
ベトナム語/カンボジア語/ビルマ語

南アジア地域

ヒンディー語/ウルドゥー語/
ベンガル語

日本

日本語

オセアニア地域

英語

多様な言語・地域を
しっかり学べる

世界

15 | 28

地域

言語

東京外国語大学の圧倒的な強みである「言語」。
英語を核に、多様な言語に取り組むことができます。

アレキサンドリア大学
ガーナ
 ガーナ大学
ザンビア
 ザンビア大学
ジンバブエ
 ジンバブウェ大学
南アフリカ
 プレトリア大学
 ステレンボッシュ大学
モザンビーク
 エドゥアルド・モンドラーネ大学
モロッコ
 ムハンマド5世大学
ルワンダ
 プロテスタント人文・社会科学大学

中東

イラン
 アッラーメ・タバータバーイー大学
 イスラーム自由大学シーラーズ分校
 イスファハン大学
シリア
 ダマスカス大学
トルコ
 アンカラ大学
 ボアジチ大学
 マルマラ大学
ヨルダン
 アリー・バーバー・
 インターナショナル・センター ※2
 ヨルダン大学
オマーン
 スルターン・カーブス大学

ロシア・中央アジア

ウズベキスタン
タシュケント国立東洋学大学

カザフスタン
 カザフ国立大学
タジキスタン
 ソティム・ウルクゾーダ記念
 タジキスタン国際外国語大学
トルクメニスタン
 国際人文開発大学
ロシア
 ロシア国立人文大学
 モスクワ国立大学
 サンクト・ペテルブルク国立大学
 モスクワ国立国際関係大学
 極東連邦大学
 国立研究大学高等経済学院
 ドルジ・バンザロフ記念
 プリヤート国立大学

アジア

インド
 デリー大学
 ジャドプル大学
 ザバーン・スクール・
 フォー・ランゲージズ ※2
 ジャワーハルラル・ネルー大学
 モウラーナ・アーザード
 国立ウルドゥー大学
インドネシア
 ガジャマダ大学
 インドネシア大学
韓国
 延世大学
 ソウル大学
 韓国外国語大学
 淑明女子大学
 韓信大学
 聖公会大学
 慶熙大学
 梨花女子大学

東国大学
カンボジア
 王立プノンペン大学
シンガポール
 シンガポール国立大学人文社会科学部
タイ
 シーナカリンウィロート大学
 タマサート大学
 チュラーロンコーン大学
 チェンマイ大学
 マヒドン大学アジア言語文化研究所
台湾
 国立政治大学
 国立台湾大学
 淡江大学
 国立台湾師範大学
 開南大学
 国立清華大学
中国
 上海外国語大学
 北京語言大学
 廈門大学
 内モンゴル大学
 東北師範大学
 大連外国語大学
 北京外国語大学
 北京外国語学院
 寧波大学
 西安外国語大学
 香港中文大学
 香港大学
パキスタン
 パンジャーブ大学オリエンタルカレッジ
バングラデシュ
 ダッカ大学
フィリピン
 フィリピン国立大学
 アテネオ・デ・マニラ大学

テラサール大学
ブルネイ
 ブルネイ・ダルサラーム大学
ベトナム
 ベトナム国家大学
 ハノイ人文・社会科学大学
 ベトナム国家大学
 ホーチミン市人文・社会科学大学
 ベトナム国家大学ハノイ外国語大学
マレーシア
 マレーシア国民大学
ミャンマー
 ヤンゴン大学
モンゴル
 モンゴル国立大学
 モンゴル国立大学ホブド校
ラオス
 ラオス国立大学

オセアニア

オーストラリア
 オーストラリア国立大学
 メルボルン大学
 ボンド大学
 ディーキン大学 ※2
ニュージーランド
 オークランド大学
 ヴィクトリア大学ウェリントン

留学先は、
**学部や専攻言語・
 地域によらず、自由に
 選択できます。**

東京外国語大学
 公式キャラクター
 トビタくん



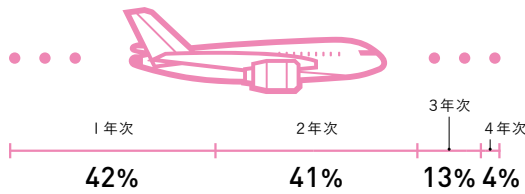
※1：国際日本学部ダブル・ディグリープログラム連携大学

※2：短期海外留学のみ

留学ならではの学びを得る

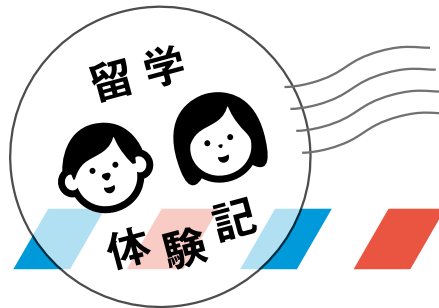
東京外国語大学で学ぶ日本人学生の約8割が、在学中に留学を経験。言葉や文化、社会を、現地の学生と共に学びます。留学先は、学部や専攻言語・地域によらず自由に選択可能です。

短期



698名

夏学期や冬学期には本学協定校が実施するサマースクール、スプリングスクールに参加するショートビジットプログラムのほか、多様なスタディツアーが開講されています。1、2年次に参加する学生が多いのが特徴です。(2022年度見込み)



ショートビジットプログラム	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会学部 ・アラビア語 ・中東地域
植木 征司さん	
ヨルダン	アリー・バーバー・インターナショナル・センター

1年生の夏、首都アンマンにある語学学校のショートビジットプログラムに参加しました。アラビア語を始めて4カ月でしたが、大学で学んだことを実践したいと思ったからです。約1カ月間の滞在中は、初級クラスで毎日3時間ほどアラビア語を学びました。週末は、学校の旅行プログラムで遺跡や名所を巡りました。歴史が好きなので楽しかったですね。実は、外国語での会話には苦手意識がありましたが、買い物やタクシーに乗るときなど街中ではアラビア語が必須で、使っているうちに抵抗感がすっかりなくなりました。これは大きな収穫でした。

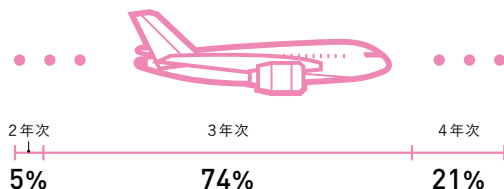
長期インターンシップ	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会学部 ・スペイン語 ・ラテンアメリカ地域
別所 果歩さん	
メキシコ	プロメヒコ

以前から途上国の経済開発に関心があり、女性の経済的自立を支援する活動などしているメキシコのNPO法人で、10カ月間のインターンシップに参加しました。最初は役に立てなくて悩んだこともありましたが、その後は自ら新規プロジェクトを提案。リーダーとして、伝統工芸品を販売する女性たちに価格だけの競争から脱却できるように、商品の差別化の提案やマーケティングの講義を行いました。参加者のスキルが徐々に上がっていくのがうれしかったですし、メキシコでのビジネスに何が必要かもわかって素晴らしい経験ができました。



長期

※1学期間以上の留学



662名

協定校との学生交換の枠組みで派遣される交換留学、単位認定申請をした上で休学して留学する休学留学などのほか、海外の企業等での長期インターンシップや在外公館派遣制度に参加する学生もいます。
(2022年度見込み)

交換留学 国・地域別人数 [2022年度出発、学部生] (括弧内は人数) : ドイツ(22)、フランス(21)、英国(18)、韓国(16)、アメリカ(15)、イタリア(15)、スペイン(15)、台湾(11)、タイ(9)、スイス(7)、トルコ(7)、アイルランド(6)、ブラジル(6)、カナダ(5)、ベトナム(5)、ポルトガル(5)、中国(5)、インド(4)、ウズベキスタン(4)、エジプト(4)、フィリピン(4)、ブルネイ(4)、メキシコ(4)、インドネシア(3)、オーストラリア(3)、カザフスタン(3)、チェコ(3)、モンゴル(3)、アルゼンチン(2)、オーストリア(2)、オランダ(2)、カンボジア(2)、コロンビア(2)、ザンビア(2)、シンガポール(2)、ニュージーランド(2)、フィンランド(2)、マレーシア(2)、南アフリカ(2)、スロベニア(1)、ノルウェー(1)、ブルガリア(1)、ヨルダン(1)、ラオス(1)、ルワンダ(1)

留学に対する奨学金：日本学生支援機構（JASSO）をはじめ、各種民間財団、地方公共団体、各国政府機関による奨学金制度があります。2022年度出発の学部生（交換留学）255名のうち、178名が何らかの奨学金を受給しています。

交換留学	・言語文化学部 ・ドイツ語 ・中央ヨーロッパ地域
川上 美樹さん	
ドイツ	トリーア大学

トリーア大学には日本語学科があり、日本語を勉強している人と交流できると思ったのが留学先に選んだ理由の一つです。実際、タンテム（言語交換）の仕組みを使って、ドイツ人学生と言葉を教え合いました。彼女とは今もいい友人です。留学生向けの講座が充実していたので、ドイツ語に加えてドイツ史やドイツ文化なども受講しました。ドイツ語のレベルが1～2段階上がってうれしかったです。東京外大は、留学に関して手厚いフォローがあるので何も心配は要りません。世界を広げるために、興味があるならぜひ留学を検討してみてください。

交換留学	・国際日本学部
藤澤 祐香さん	
イギリス	リーズ大学

英語発祥の地であり、イギリス英語も学びたいとイギリス留学を決めました。授業は自由に選べたので、興味のある科目を数多く受講しました。たとえば、「旧約・新約聖書」や「ヴィーガン（完全菜食主義）」など。中でも面白かったのは、ソーシャルビジネスに関する授業です。ケニアのLEDランタンを例に、利益を追求しつつ社会課題を解決するという企業のケーススタディを学びました。滞在したフラットの5人のルームメイトは、全員国籍がばらばら。想像以上に多国籍の環境で、お互いに料理を振る舞うなど交流できたことが楽しかったです。



多文化交流が日常なキャンパス

東京の西部にある、緑豊かな東京外国語大学のキャンパス。一步中に入れば、多様な言語が飛び交い、さまざまな文化と触れ合えます。知的好奇心は、キャンパスからやがて世界へと広がっていきます。

大学会食館: 食堂



多言語が飛び交うカフェテリア。

大学会食館: 生協売店



教科書、文房具、軽食などを販売。
東京外大グッズもココで入手可能。

留学生日本語教育センター



留学生の日本語教育などが行われている建物。

池



メダカやヤゴが暮らす。
初夏にはカルガモ一家も。

並木道



四季折々で雰囲気が変わる。映画やドラマの撮影に使われることも。

和室



世界に出たら必ず履かれる。
日本の文化を体験。

アジア・アフリカ言語文化研究所



国内外から多くの研究者が集まる
共同利用・共同研究拠点。通称「AA研」。

附属図書館



世界各国から収集された蔵書の宝庫。

アコラ・グローバル



施設内のプロメテウス・ホールでは、
外語祭で「語劇」を公演!

アライバルコート



キューブ状のオブジェ「タフモニュ」から眺め、
キャンパスのメイン・ストリート。

国際交流会館



世界各国の学生や研究者のための居住施設。
3号館は日本人学生と留学生の混住型。

運動場



青空の下でスポーツ。
掛け声がさわやか。

研究講義棟



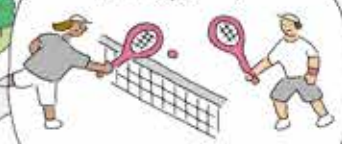
8階までの吹き抜けが特徴。明るい空間で多彩な授業が行われている。1階のギャラリーではときどき展示会も。

課外活動施設(通称「サークル棟」)



約90のクラブ・サークルが活動。
練習スタジオやロッカーも完備。

テニスコート



5面のテニスコート。

体育館、サブアリーナ



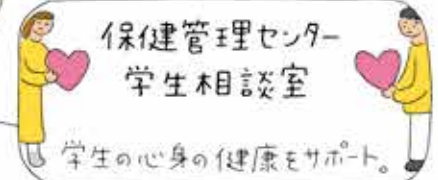
冷暖房完備の体育館でスポーツ!

TUFS Knoll Garden



学生たちの憩いの場。

保健管理センター 学生相談室



学生の心身の健康をサポート。

円形広場



外語祭の開催時は、世界の料理店が
くる。とー同車も運んで仕舞見!

本部管理棟

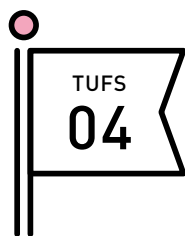


事務局。1階に学生窓口あり。

ピオニー・ガーデン



牡丹などの花々が咲く庭園。
牡丹色は大学カラーでもある。



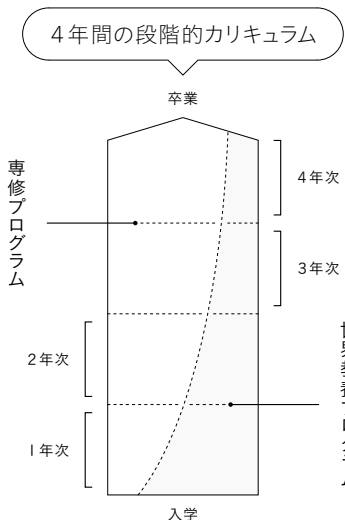
東京外国語大学、 3つの学部

専攻言語や英語といった語学に関する深い学びと幅広い教養が軸となるのは、3学部共通です。その上で、学部ごとさらにはコースごとに、それぞれの興味にしたがって専門的な学びを究めていけるのが特徴です。

卒業までに
身につく
5つの力

- 1 高度な言語運用能力
- 2 日本や世界諸地域についての知識・教養
- 3 現代社会を生きる力
- 4 専門的な知識
- 5 主体的に考え、行動し、発信する力

東京外国語大学は、高度なコミュニケーション能力、豊かな教養、広い視野を身に付け、さまざまな文化的背景をもつ世界諸地域の人々と協働して地球的課題に取り組むことができる人材を養成します。



言葉と文化からの グローバルな相互理解

言語文化学部

言語文化学科

こんな人にぴったり!

高い言語能力を活かして
文化を深く理解したい

世界の
文学や芸術、思想、宗教

に興味がある

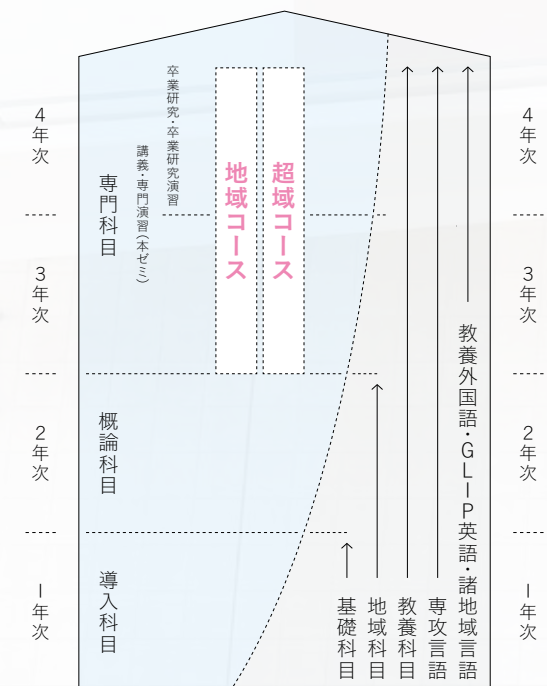
現代のポップカルチャーが好き

コミュニケーションを学び
通訳として活躍したい

英語教育の能力を身につけ

社会に還元したい

4年間の段階的カリキュラム



最初の2年間は、入学時に選択した「専攻言語」を特に集中して学びます。3年次からは2つのコースに分かれて、専門的な研究に進みます。**地域コース**：専攻地域の言語と文化について、学問分野を横断して学びます。**超域コース**：言語学、言語教育学、通訳・翻訳、文化・文学理論、人間科学の5領域から学問分野を選び、地域を横断して言語研究や文化研究を行います。

世界教養プログラム

どの学部に入學しても、まずは「世界教養プログラム」の科目を履修します。プログラムには文科系だけではなく、理科系の科目もあり、国際社会で活躍するために欠かせない知性と教養を身につけられます。

言語力を身につける

入學時に選出した各地域の専攻言語に加えて、各自の興味や関心、あるいは必要に応じて、英語科目や複数の言語を組み合わせることで履修します。



専攻言語科目

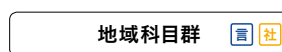
- | | |
|---------|--------|
| 英語 | マレーシア語 |
| ドイツ語 | フィリピン語 |
| ポーランド語 | タイ語 |
| チェコ語 | ラオス語 |
| フランス語 | ベトナム語 |
| イタリア語 | カンボジア語 |
| スペイン語 | ビルマ語 |
| ポルトガル語 | ウルドゥー語 |
| ロシア語 | ヒンディー語 |
| ウズベク語 | ベンガル語 |
| モンゴル語 | アラビア語 |
| 中国語 | ベルシア語 |
| 朝鮮語 | トルコ語 |
| インドネシア語 | |

教養外国語科目

- ドイツ語
- フランス語
- イタリア語
- スペイン語
- ポルトガル語
- ロシア語
- 中国語
- 朝鮮語
- アラビア語

地域への理解を深める

それぞれが専攻する地域についての理解を深め、各地域の文化・社会について、さまざまな観点から総合的に理解することを目的としています。



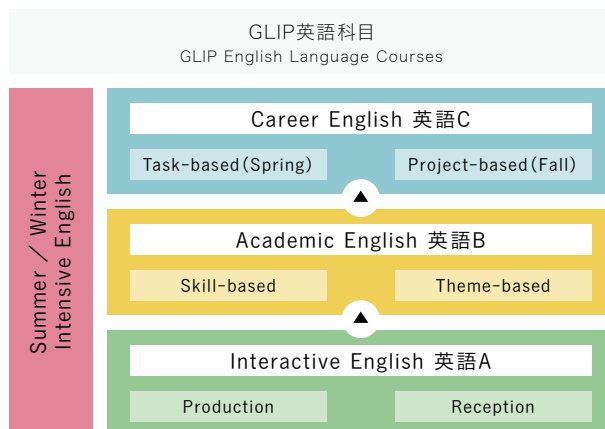
地域基礎科目

- | | |
|---------|-------|
| 北アメリカ | 東南アジア |
| 北西ヨーロッパ | 南アジア |
| 中央ヨーロッパ | 中東 |
| 西南ヨーロッパ | アフリカ |
| イベリア | オセアニア |
| ラテンアメリカ | |
| ロシア | |
| 中央アジア | |
| 東アジア | |

英語教育

本学や留学先の大学では、英語で行われる講義を理解し、自らの考えを発信することが必要となります。GLIP（グローバル人材育成プログラム）英語科目では、高校レベルの英語をそのような高度な能力へと高めていきます。さらに、ビジネス界で通用するレベルまでステップアップさせることを目標に、段階的に学んでいきます。留学、就職、大学院進学など各自の目的や専門に合わせて、柔軟に履修できます。英語を専攻言語としない学生も、GLIP英語科目により高い英語力を身につけることができます。

また、英語そのものを学ぶ授業以外にも、英語によって学ぶ授業や、英語学習支援センター（ELC）での英語学習のサポート、留学生との共学・交流など、英語力を伸ばすためのさまざまな仕組みを用意しています。これらを活用し、共通言語としての英語の能力を高めます。



大学で学ぶための 技術を修得する

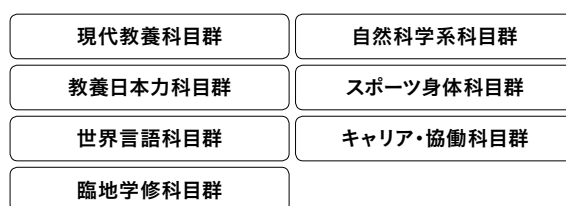
本学学生として必要な知識とものの考え方、そして技能を身につけるため、また、大学で学ぶための基礎的な技能や論理的思考方法を修得します。



論文作成法とプレゼンテーション
 大学における
 アカデミックライティングの基礎
 レポート・論文作成法
 外国語教育学研究のための
 学習者コーパス分析
 社会科学における論文作成法と
 プレゼンテーション
 学術の技法と英語圏地域研究
 自分で考える練習
 心理学と異文化コミュニケーションを
 理解するためのアカデミックスキル
 ディスカッション・プレゼンテーション・
 パフォーマンス 等

幅広い教養を 身につける

現代社会で必要とされる基礎的な知識と技能、そして幅広い教養を身につけます。



教養を身につける科目(例)

- | | | |
|--------------|-------------|---------------|
| 市民社会と協働 | こころの科学 | 歴史の中の日本を知る |
| 国際社会と地域 | 文化と芸術 | キャリアデザイン論 |
| 多文化社会 | 情報技法 | 就業体験 |
| キャリアのための経営学 | 健康と医療 | 社会協働 |
| 教養としての言語学 | 環境と科学 | 短期海外留学 |
| 教養としての統計学 | 日本語を教える | スタディツアー |
| 歴史学(日本史、世界史) | 日本の現在を知る | AI・データサイエンス 他 |
| 哲学 | 日本の言語を知る | |
| 憲法 | 日本の文学と文化を知る | |

COLUMN

外語祭

日本にいながらにして外国の雰囲気味わえるのが、東京外国語大学の学園祭、外語祭です。外語祭の最大の特徴は「多言語・多文化」。「多言語」を象徴するのが、外語祭の一番の目玉である「語劇」。「多文化」の象徴は実に多彩な世界の料理店。フラメンコ、ベリーダンス、インドネシア舞踊など世界中の舞踊や音楽を、キャンパスの至る所で体感できます。全学生が参加して外語祭の5日間を盛り上げます。



学んだアラビア語を

ドバイ万博で実践しました

笠井 野乃果さん

言語文化学部 言語文化学科
アラビア語/中東地域 超域コース 3年
日立第一高等学校卒業 2019年入学

アラビア語を専攻したのは、せっかくなら他の人があまり学ばない言葉を勉強したいと思ったのが理由の一つです。まず文字を覚えるのが大変でしたね。3年生のときには、ドバイ万博の日本館で働く機会を得て、休学して7カ月間ドバイに滞在しました。お客様に館内を案内する仕事で、会話は英語が中心でしたが、挨拶などではアラビア語を実践できました。多様な文化を受け入れ共生しているドバイを肌で感じる事ができて、とてもよい経験でした。



朝鮮語の勉強と

外語祭に打ち込んだ日々

橋本 剛さん

言語文化学部 言語文化学科
朝鮮語/東アジア地域 地域コース 3年
高槻高等学校卒業 2020年入学

中学の頃から朝鮮語や朝鮮半島の文化に関心があり、専門的に学べる東京外大を目指しました。基礎からしっかり学び、今は教職課程を朝鮮語で取っています。勉強以外では、外語祭で実行委員として活動しました。1、2年生のときはガイドブックの編集に携わり、3年生では広報局長を務めました。コロナ禍でしたが、最後の年は従来に近い形で対面で開催できてたくさんの人に来ていただけました。実行委員をやった本当によかったです！



言語文化学部をWEBでCHECK！
<https://www.tufs.ac.jp/education/lc/>

言語文化学部

言語文化学部の学び

高度にグローバル化と情報化が進んだ現代においては、異なる言語や文化がますます身近なものとなっています。人々が理解しあいながら生きていくには、多様な言語と文化について学び、コミュニケーション力を高めることが大事です。この考えに立ち、言語文化学部では、世界のさまざまな地域の言語や文化の学習に重点を置いた教育を行っています。言語と文化への深い理解を通じて人間と世界を学ぶのが言語文化学部です。

言語文化学部では、4年間を通じて、入学時に選択した言語や英語、あるいは第3、第4の外国語を、多様に組み合わせながら高いレベルで習得します。3年次からは「地域コース」か「超域コース」のいずれかのコースに属し、専攻の地域について、あるいは特定の学問分野を通して、人間の営みを分析する手法を学んでいきます。

世界は、グローバル化による画一化・均質化が進む一方で、ローカルな言語や文化を大切に作る動きが活発化し、世界各地で文化摩擦や宗教対立など、言語や文化をめぐるさまざまな課題が生じています。また複数の言語や文化が併存する多言語・多文化社会が広がっています。現代の複雑な社会にあっては、多様な関係性を読み解くことのできる洞察力や、理解力、異なる文化を受けとめながら横断する柔軟な発想が求められています。言語文化学部は、こうした力を備え、文化の媒介者として活躍する国際教養人の養成を目指します。

学びの特長

- 世界のさまざまな地域の言語や文化を深く学びます。
- 専攻言語や英語の高度な運用能力を身につけます。その他の外国語も多様に組み合わせつつ、高いレベルで言語を習得します。
- 言語研究・文化研究を中心とした人文学的思考を養成します。

コース

3年次からはいずれかのコースに属し、専攻の地域、あるいは特定の学問分野を通して、人間の営みを分析する手法を学んでいきます。

地域コース

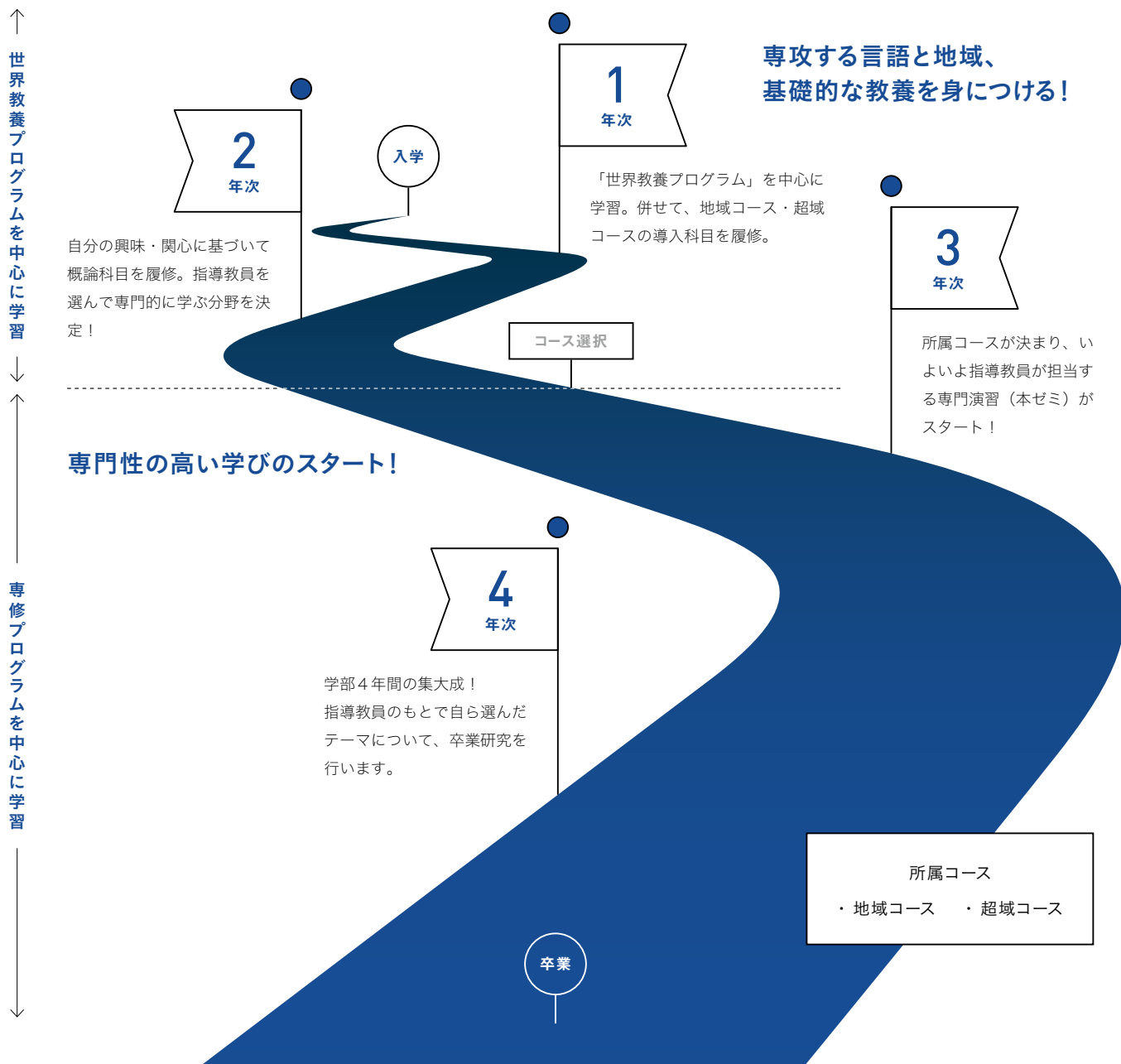
超域コース

養成される人材像

世界のことばや文化、特に専攻地域のことばや文化に精通し、優れた職業的能力を備えた国際教養人を育成します。異なる文化への深い理解にささえられた高いコミュニケーション能力とコーディネーション能力をもち、国内外で言語間・文化間の架け橋となって新たな価値を生み出す人たちを社会に送り出します。

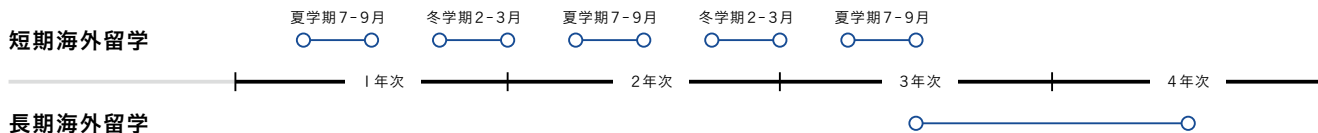
言語文化学部 4年間の学び

言語文化学部に入学者は、第1・2年次ではおもに「世界教養プログラム」と呼ばれる3学部共通のカリキュラムで、専攻言語やその他の言語、専攻地域に関わる基礎的内容や教養科目などを学びます。専攻言語は、最初の2年間に集中して学びますが、4年間を通じて専攻言語の学習は続きます。第1・2年次では併せて専門分野の基礎（導入科目・概論科目）も学び、第3年次には2つのコース（地域コース／超域コース）のいずれかに所属して、専門的・学術的学びが本格的に始まります。第4年次は学部4年間の集大成として、指導教員の下で卒業研究を行います。



将来想定される進路

出版、広告、観光などに関わる職業／文化事業の企画に関わる職業／新聞社・放送局などのマスメディア／国際的に展開する企業（金融、商社、メーカーなど）／通訳・翻訳に関わる職業／英語など外国語教育に関わる職業／大学院進学 など



専門性の高い学び

第3年次春学期からは、専門領域の学びを深化させるステップに入ります。指導教員が担当する専門演習である本ゼミが始まり、第4年次の卒業研究へと進んでいきます。

コース選択

多様な文化と言葉を学ぶ

地域コース

世界の10地域（北西ヨーロッパ・北アメリカ、中央ヨーロッパ、西南ヨーロッパ、イベリア・ラテンアメリカ、ロシア、中央アジア、東アジア、東南アジア、南アジア、中東）の特定の言語圏について、言語学、文学、思想、宗教、表象文化論などの特定の学問分野に重点を置いて学びます。それとともに、これら複数の学問分野を横断し、異なる学問的な視点から学びます。このように特定の分野にフォーカスするとともに、地域に共存する多様な言語、文学、文化を広く学び、その地域に対する深い知見を蓄えることによって、異なる文化を理解し、新しい可能性を開拓する力を磨きます。

導入科目 言語研究入門／文化研究入門

概論科目 ヨーロッパ・アメリカ言語研究概論／ヨーロッパ・アメリカ文化概論／アジア・アフリカ言語研究概論／アジア文化概論 など

専門科目 北西ヨーロッパ文化研究／言語研究、北アメリカ文化研究／言語研究、中央ヨーロッパ文化研究／言語研究、西南ヨーロッパ文化研究／言語研究、イベリア・ラテンアメリカ文化研究／言語研究、ロシア文化研究／言語研究、中央アジア文化研究／言語研究、東アジア文化研究／言語研究、東南アジア文化研究／言語研究、南アジア文化研究／言語研究、中東文化研究／言語研究 など

言語・文化の違いを超えて、 専門知識を学ぶ

超域コース

言語学・言語情報処理学（言語学、音声学、コーパス言語学など）、言語教育学（英語教育学など）、通訳・翻訳（通訳・翻訳論、コミュニケーション論など）、文学・文化理論（文学、思想、芸術、宗教など）、人間科学（心理学、教育学、科学史など）の5つの学問分野のなかから一つを選び、地域を超えた言語研究・文化研究を行います。専攻する言語と地域をつねに視野に入れながら一つの学問分野を専門的に学ぶことで、世界のさまざまな地域の現実に基づいた、豊かな教養を身につけます。

導入科目 言語研究入門／文化研究入門

概論科目 言語学概論／音声学概論／言語教育学概論／思想文化概論／多言語・多文化社会論概論／文化・文学概論／言語処理概論／英語教育学概論／通訳概論／人間科学概論 など

専門科目 言語学／音声学／言語処理論／統計科学／英語教育学研究／コミュニケーション論／通訳・翻訳論／実践英語／コミュニティ通訳研究／文化・文学研究／思想文化研究／人間科学研究／言語教育学研究 など

PICK UP! 授業

20世紀前半のイタリア芸術文化

ヨーロッパ文化研究

担当教員：小久保 真理江

20世紀前半のイタリアの芸術文化について、文学・美術・映画・音楽など、さまざまな分野の作品や文化事象を学び、領域横断的な理解を深めていきます。講義の内容を理解するだけでなく、講義で扱われるトピックや作品について主体的に考え、問いを立て、自らの意見や解釈を述べる力を身につけていきます。



PICK UP! 授業

宗教学演習

思想文化研究

担当教員：丸山 空大

宗教を学問的に理解しようとする試みには、常に「信じていない人には宗教はわからない」という批判が付きまといまいます。このゼミでは、重要文献の講読やゼミ生との議論を通して、宗教という現象の複雑さや、他者が信じる宗教を理解することの難しさを知り、これらにアプローチするための方法論を学びます。



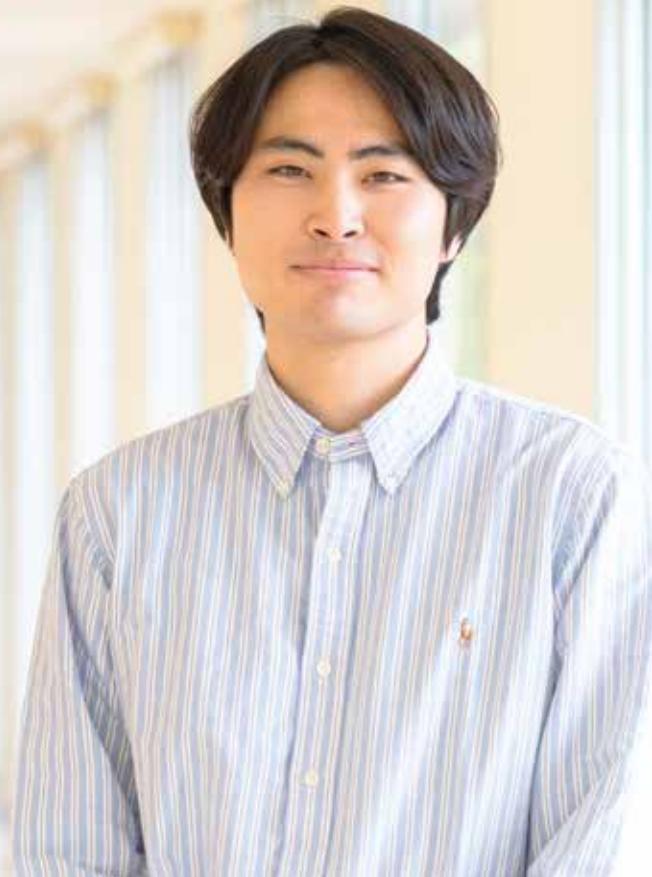
ベラルーシの人達の声を

直接聞いて学びが深まりました

藤森 遥斗さん

国際社会学部 国際社会学科
中央アジア地域／ロシア語
国際関係コース 4年
清水東高等学校卒業 2018年入学

海外に興味があり、語学に加えて社会学などを学びたいと考えて、国際社会学部を選びました。ロシア語の他、ウズベク語も勉強しました。他大学ではなかなか学べないような、中央アジア地域の文化や社会の知識を得ることができたのは、外大だからこそですね。卒論のテーマは「ベラルーシのルカシェンコ権威主義体制」。実際にベラルーシにも留学して、現地の学生や先生たちの政治に対する考えなどを聞いたことはよい経験です。学びが深まりました。



幅広い分野から研究テーマを
見つけられるのが学部の魅力です

鎌野 天衣さん

国際社会学部 国際社会学科
東南アジア第2地域／ベトナム語
地域社会研究コース 4年
静岡理工科大学星陵高等学校卒業 2019年入学

活気はあるけれど落ち着いている、そんなキャンパスと学生の雰囲気が入ったのが外大を選んだ決め手です。国際社会学部は、4年次に選択できる研究分野が非常に幅広い点に魅力を感じました。ベトナム語を専攻し、ベトナムや周辺各国の歴史などを学ぶ中でどんどん理解が深まって、卒論では「ベトナムの医療ツーリズム」をテーマにしました。1年のときに、外語祭でベトナム語科のみんなと、ベトナム料理店を成功できたことも印象に残っています。



国際社会学部をWEBでCHECK！
<https://www.tufs.ac.jp/education/ia/>

国際社会学部の学び

将来のみなさんが真の国際職業人となるために、本当に必要な知とは何だと思えますか。

私たちは、異国の言語を自在に使いこなし、地域の歴史的・社会的背景を深く理解する力と、個々の地域をこえて現代の国際社会を広く俯瞰できる専門的な学知こそが、その答えであると考えます。

外国語を徹底して学ぶTUFSの伝統を受け継ぎつつ、国際社会学部は、地域を学びの基本単位としながら社会科学系の実践知を学修していく点に特長があります。

学部名にある「国際」は、飾り言葉ではありません。国際職業人を目指すみなさんが本当に必要な知のすべてを得るための、真剣な合言葉なのです。

学びの特長

- 専攻地域と専門分野の多様性を生かした、他に例のない高度なカリキュラムのもとで学べます。
- 教員や少人数の学友と議論を交わす場である、演習授業があります。特に国際社会学部は、地域と専門分野に応じたゼミの選択肢が豊富です。
- 留学制度を利用して豊富な現場経験をもとに、国際社会の実践知も兼ね備えた専門家として巣立つことができます。

コース

国際社会学部では、入学後に3つのコースに分かれて学修をすすめます。コースの違いは、「専門分野」を究める学生生活後半の学びで特に重要です。

地域社会研究コース

現代世界論コース

国際関係コース

養成される人材像

- 世界のさまざまな地域の歴史的経緯や複雑な現状を理解し、分析するリサーチ能力と、グローバルな視点から問題を解決する実践的な能力を備えた人材を養成します。
- 諸地域の歴史・社会・政治・経済等の知識と専門性を活かして、国内外で活躍できる人材を養成します。

国際社会学部

ハイレベルな国際職業人となるために、本当に必要な実践知を学びぬく

国際社会学部 4年間の学び

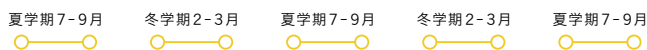
入学後、最初の2年間は、おもに「世界教養プログラム」と呼ばれる3学部共通のカリキュラムで、入学時に選択した地域とその地域言語に関わる基礎的な内容や教養科目を学びます。また、1年次から、3つのコース毎に設定された授業を履修します。2年次後半からは、各コースの専門科目の受講が始まります。「地域社会研究コース」の授業はおもに地域別の構成、「現代世界論コース」はジェンダー論などの課題別の授業と学問分野別の授業による構成、「国際関係コース」はおもに社会科学の学問分野別の授業編成になっています。



将来想定される進路

外交官などの国家公務員や地方公務員／国際的に展開する企業（金融、商社、メーカー、コンサルティングなど）／国際機関や国際的に活動するNGO／新聞社・テレビ局などのマスメディア／出版社／社会科・地理歴史科の中学・高校教員／大学院進学 など

短期海外留学



長期海外留学



専門性の高い学び

2年次秋学期から専門科目を受け、3年次春学期から指導教員が担当する専門演習（本ゼミ）が始まります。国際社会学部のゼミは、主体性と実践力に基づく研究の舞台です。4年次は学修の集大成として、指導教員の下で卒業研究を行います。

コース選択

地域のリアルを 五感でつかむ

地域社会研究コース

世界が激変する今、さまざまな地域の構造的理解がますます重要になっています。このコースは、まさに地域を見る目を専門的に養う場です。私たちが扱うのは、そこに生活する人々の息づかいを感じて、はじめて掴めるリアルです。

導入科目 地域社会研究入門／歴史社会研究入門

概論科目 地域社会研究概論／歴史社会研究概論

専門科目 北西ヨーロッパ地域研究／中央ヨーロッパ地域研究／西南ヨーロッパ地域研究／イベリア地域研究／北アメリカ地域研究／ラテンアメリカ地域研究／ロシア地域研究／中央アジア地域研究／東アジア地域研究／東南アジア地域研究／南アジア地域研究／中東地域研究／アフリカ地域研究／オセアニア地域研究 など

現代世界の諸問題を 批判的に洞察し、本質をつかむ

現代世界論コース

現代の世界で生じる複雑多様な問題群に対し、柔軟で批判的な思考によって問題の本質をとらえ、そこに粘り強く働きかけることのできる力を身につけることを目指しています。

導入科目 世界認識論入門／政治社会論入門／社会関係論入門

概論科目 世界認識論概論／政治社会論概論／社会関係論概論

専門科目 ジェンダー論／社会学／哲学・社会思想／政治理論／グローバル・スタディーズ／現代社会史論／教育社会学／国際社会学／環境保全論／レイシズム・スタディーズ など

国際社会を生き抜くための 知的技術を身につける

国際関係コース

それぞれの地域に関する知識を活かし、社会科学とよばれる学問領域に沿って、国際社会を読み解くための知識と技術を身につけます。これこそがあなたの分析道具であり、専門的な知的技術となります。

導入科目 政治学入門／法学入門／経済学入門

概論科目 国際政治概論／国際法概論／国際経済概論

専門科目 国際政治論／比較政治学／国際法／国際機構論／公法／私法／国際経済学／開発経済学／平和・紛争論／国際協力論／国際教育論 など

PICK UP! 授業

先住民(族)からみる

オセアニア地域研究

担当教員：山内 由理子

「先住民(族)」というカテゴリーは、現代社会システムの植民地化プロセスにおいて形成されました。彼らに関する議論や研究を通じて、「国民国家」「人権」「所有権」「環境」「文化」などの事象を批判的に検討する視点を養うことを目標とします。



PICK UP! 授業

子ども・学校・家族から学ぶ

教育社会学

担当教員：加藤 美帆

学歴社会の拡大と変容、文化的再生産、ジェンダーと教育などのテーマから教育社会学の基礎理論を学びます。社会に埋め込まれている権力関係の再生産の過程を考察するための理論、知識を身につけます。



PICK UP! 授業

紛争解決論

平和・紛争論

担当教員：篠田 英朗

国際協力の観点から、紛争解決の考え方を理解する視点を養います。さまざまな事例を参照しながら、国際社会の紛争解決努力の姿勢や仕組みを理解してもらうことを目標としています。



日本語を学びつつ、

国際政治などを勉強中です

モッタ マテウスさん

国際日本学部 国際日本学科 3年
Cap Uerj高校卒業 2020年入学

海外の大学で、英語以外の言語を学びたくて留学しました。東京外大の国際日本学部では、多文化の中で日本語を学びながら、もともと関心のあった「政治」や「国際関係」を勉強できるのが魅力です。授業では、「民主主義とは？」などディスカッションもよくします。2年生のときには、外語祭の語劇のために頑張りました。ポルトガル語劇で、ポルトガル母語者のブラジル人として、日本人学生に発音などをアドバイス。みんなとたくさん話せて楽しかったです。



多様な意見を持つ留学生との
ディスカッションは刺激的！

保坂 伊緒さん

国際日本学部 国際日本学科 4年
専修大学松戸高等学校卒業 2019年入学

自分の言葉で日本を伝えられる人になりたいという思いから、東京外大の国際日本学部を志望しました。この学部では、日本を外から見て、考えられるカリキュラムが用意されています。授業では、世界各国の留学生たちとディスカッションする機会も多く、毎日とても刺激的です。部活動では裏千家茶道部に所属して、3年生では部長も務めました。たまに留学生が体験に来てくれて、そうした人たちに日本の文化を伝えることができるのはうれしいですね。



国際日本学部をWEBでCHECK！
<https://www.tufs.ac.jp/education/js/>

国際日本学部の学び

「国際日本」と名の付く学部学科は今や日本全国に数多く存在しますが、本学の国際日本学部の特徴は次の3点にあると言えるでしょう。

(1) 日本の社会・文化を、世界のさまざまな社会・文化の一つとして位置づけ、全体的・客観的に把握する態度を養います。社会、文学・文化、言語、言語教育を横断的に学びます。

(2) 1学年の4割を占める留学生と共に学びます。講義科目はもちろんのこと、1・2年次にはグループワーク・フィールドワーク中心の授業を通して、異なる背景・母語を持つ学生が協働して課題に取り組みます。

(3) 日本語による授業と英語による授業で学びます。日本語と英語で発信する力を養います。

学部ができたのが2019年と新しいように見えますが、この大学には、「1J共学」などというおしゃれな言葉ができるより前、1985年から、日本人学生と留学生とが同じ授業で学ぶあう学科がありました。本学の国際日本学部はそのような長い歴史の上に築かれているのです。

この学部は楽のできるところではありませんが、やりがいは保証します。真にやる気のある方の挑戦をお待ちしています。

学びの特長

●日本そのものをフィールドとして分野を超え、多角的な視点で日本を捉え直します。私たちが暮らす日本という国を、世界の中に位置付けて学ぶのが国際日本学部です。具体的には、日本の政治・経済・社会・歴史、日本の文学・文化、日本語を学びます。また、世界で日本語を教えるための知識も身につけることができます。

●日本語と英語をコミュニケーションツールとして使い、日本人学生と留学生と一緒に学びます。国際日本学部は、英語でも日本語でも、きちんとしたコミュニケーションがとれるようになることを目標としています。英語で行われる授業も多くありますが、日本語の書く、読む、話す力を高めるプログラムも用意されています。

●多様な人々との協働による課題解決型のアクティブ・ラーニングに取り組み、自律性を涵養します。1年次の「多文化コラボレーション」をはじめ、多くの授業で、問題を発見し、解決の方策を話し合い、実際に行動に移すといった一連の活動を行います。

養成される人材像

国際的な視野から日本を総合的に学び、世界に向けて日本を発信する力や、多文化化する日本の問題解決に資する知識や協働力を備えた人材を養成します。

国際日本学部

国際的な視野から日本を総合的に学び、世界に向けて日本を発信する

国際日本学部 4年間の学び

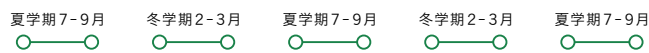
入学後、最初は「世界教養プログラム」とよばれる3学部共通の教養科目の幅広い選択肢のなかから、興味のあるトピックを選んで学習します。また、言語科目で英語力と日本語力を向上させます。一方で、国際日本学部独自科目「協働実践科目」を通じて、さまざまな背景を持つ人たちと協働して課題を解決する手法を学びます。3年次では、専門科目の講義・専門演習で研究技法を身につけ、4年次から始まるゼミで卒業研究を行います。また、全学年を通して多くの学生が留学を経験します。



将来想定される進路

世界展開する日本企業／新聞社・放送局などのマスメディア／観光・運輸業／国際機関／官公庁／通訳や翻訳の仕事／日本語教育・日本文化に関わる国内外の教育・研究機関／中学・高校の国語教師／大学院進学 など

短期海外留学



長期海外留学



多様な人々と協働する手法を学ぶ

国際日本学部では、課題解決型の授業に取り組むことで、異なる背景を持った人々と議論しながら共通の課題に取り組む姿勢を養います。日本をフィールドとして、社会、文学・文化、言語、言語教育などの多様な観点から日本の文化や歴史を捉え直し、客観的な根拠に基づく確かな知識を積み上げます。

多文化コラボレーション

日本人学生と留学生が協働で調査などを行い、成果を発信する授業です。バックグラウンドが異なる多文化チームが自分たちで設定したテーマに沿って、英語と日本語を交えてグループワークを行います。多言語多文化共生力や行動力・発信力を身につけることを目指します。



社会発信型プロジェクトワーク

数名のチームで協働して活動し、共に課題を掘り下げ、調査分析をし、解決への道筋を探ります。成果を資料にまとめて効果的に発信することにより、社会に向けて日本について発信したり、共生社会を作り出す上での新たな視点や解決のための方策を見つけ出し、提案する能力を身につけます。



教育支援フィールドワーク

日本語教育を含む、外国語教育の理論や教授法について理解し、教室活動への応用を考える授業です。日本人の学生と、これまでさまざまな形で日本語教育を受けてきた海外出身の学生がそれぞれの知見、経験を活かし、クラス内で実際に教室活動を行います。国内・海外で日本語教育を行ってきた教員が指導し、さまざまな観点から新しい教室活動の可能性を探ります。

多文化社会論

いわゆる「歴史問題」（東アジアにおける帝国主義と戦争の後遺症）が特に日中韓関係における大きな課題となっています。この問題についてこの授業では、この分野の諸問題を複数の方向から考えるディベート型の授業を行います。また、フィールドワークを通じて戦争と平和について考えます。

TOPIC

4年間で2つの 学位取得が可能

ダブル・ディグリープログラム

イギリスのセントラル・ランカシャー大学とのダブル・ディグリープログラムを、2021年度から開始しました。現地へ1年間留学し、さらに双方に卒業研究を提出することで、双方の大学の学士の学位を取ることが可能です。



TOPIC

海外の 日本研究者による 先端的な講義

ロンドン大学SOAS、フランス国立東洋言語文化学院、ライデン大学などから研究者を招へいし、3・4年生向けの専門科目（講義・専門演習）で国際的視座から日本を見る先端的講義を開講しています。



在学生からの

東京外国語大学を目指した理由、学びから得られたもの。

「とにかくマレーシアが大好きで、とことん勉強できてよかった」

上村 理緒さん

言語文化学部 言語文化学科
マレーシア語／東南アジア地域 地域コース 4年
山手学院高等学校卒業 2019年入学

子どもの頃はマレーシアに住んでいて、人も温かいマレーシアが大好きでした。でも、現地の言葉は話せなかったので、大学ではマレーシア語を専攻したいと東京外大を志望しました。言語だけでなくマレーシアを中心とした東南アジアの歴史や社会、文化を学び、3年生では東南アジアの文化人類学のゼミに所属。卒論は、マレーシアの女性のムスリムファッションを研究しました。マレーシア語科の中でも、誰よりもマレーシア好きかもしれません。もちろん、最初から明確に学びたいことがなくても大丈夫です。いろいろな学びに触れて興味のあることを見つけたら、それを伸ばしてくれる環境は整っていますよ。



「学業だけでなくオーケストラ活動でも多文化交流を実感」

堀内 惇史さん

言語文化学部 言語文化学科
英語／北西ヨーロッパ地域 総合文化コース 4年
市川高等学校卒業 2018年入学



「東京外大で多様な国の英語に触れたい、それが選んだ理由です」

レオノバ バレンティナさん

言語文化学部 言語文化学科
英語／北西ヨーロッパ・北アメリカ地域 地域コース 3年
1955高校(ロシア) 2020年入学

以前から日本語を学んでいて、国費留学の機会を得て来日しました。専攻は英語教育で、東京外大なら先生も留学生も多国籍なので、多様な国の英語に触れて英語の知識が拡大すると思って志望しました。主にアメリカの文化や文学を勉強していますが、最近ではビジネス英語の授業が面白かったです。英語だけでなくビジネスの基本も学べました。サークルはESS*です。入学当初は日本語での会話が少し恥ずかしかったのですが、ESSは英語で話せて結果的に日本人の友達も増えました。他の言語でも同じですが、間違っても失敗じゃなくてコミュニケーションできたことさえあれば大丈夫、と今は思っています。

中学時代、親の仕事でイギリスに住んでいて英語圏の文化に興味を持ちました。言語文化学部は、語学だけでなく文化を広くかつ深く学べる点が魅力でした。アメリカの小説や映画をさまざまな角度から分析するゼミに所属し、卒論では作曲家ジョージ・ガーシュインの作品分析から作曲家像を検討するというテーマに取り組みました。音楽が好きで、大学時代を通してチェロを弾いていました。東京外大の管弦楽団には海外滞在経験のある人、留学生など多様なバックグラウンドを持つ人たちがいます。オケに対する考え方もさまざまでしたが、その分、みんなで協力して一つの作品を演奏するのは楽しかったです。

*English Speaking Society



「卒論では原油価格の
ロシア経済への影響を
実証分析しました」

森 明日香さん

国際社会学部 国際社会学科
ロシア地域/ロシア語 国際関係コース 4年
富士見高等学校卒業 2019年入学

高校時代、アメリカに3週間ホームステイしたことで海外に興味を持ちました。言語というよりは、世界が抱える問題に関心があって国際社会学部を志望しました。卒論では、ロシア経済が原油価格の動向から受ける影響を実証分析。データ分析は大変でしたが、ゼミの先生にも助けていただきながら完成できてうれしかったです。勉強以外では外語祭実行委員として、目玉企画である料理店の運営に携われたことが貴重な経験でした。私は、東京外大のいちばんの魅力は「人」だと思っています。常に世界を見ている視野の広さと、世界にパッと飛び出せるフットワークの軽さを備えた人たちが揃っているからです。



「マイナーな分野でも
個々の関心を
尊重してくれます」

相馬 佳菜子さん

国際社会学部 国際社会学科
東アジア地域/中国語 地域社会研究コース 3年
松本深志高等学校卒業 2019年入学



「オセアニア地域と
環境問題、そして
ラグビーに夢中でした」

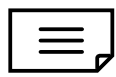
大林 和真さん

国際社会学部 国際社会学科
オセアニア地域/英語 現代世界論コース 4年
豊浦高等学校卒業 2019年入学

海外に行ったことはありませんでしたが、高校時代は英語が好きで東京外大を目指しました。オセアニア地域を専攻したのは、自然や環境に魅力を感じたからです。1、2年次に地域独自の歴史や文化を詳しく学べたことが印象に残っています。ゼミではオセアニア地域から離れて、資本主義と環境問題の関係を研究しました。学びの選択肢の広さは、国際社会学部のよい点の一つだと思います。勉強と同じくらい打ち込んだのが、入学後に始めたラグビーです。関東大学リーグでは5部でしたが、2022年はリーグ準優勝もしました。「東京外大でラグビー？」と思うかもしれませんが、4年間本当に楽しかったです。

中学の頃、海外の人と会話をするアプリでドイツに住むクルド人と友だちになって、世界の問題に関心を持つようになりました。主に、中国や台湾の歴史や政治を学んでいます。それだけに留まらず、米中対立や国際関係論にも学びの範囲を広げています。今いちばん力を入れているのは台湾の原住民族の勉強です。先住民族について学ぶ授業がきっかけでしたが、その授業では少人数で議論をする中で新しい気づきを得られたことが印象的でした。東京外大は多様性に富んでいて、一般的にマイナーとされるような分野や事柄も学べるし、誰かが関心を持っていることは尊重してくれる点がよく感じています。

在学生からの



「日本を深く学び
将来は日本と台湾の
架け橋になりたい」

黄 治鈞さん

国際日本学部 国際日本学科 4年
国立鳳山高等学校卒業 2019年入学

台湾で小学6年から剣道を習っていて、国際大会での来日経験もあります。それが、日本に興味を持ったきっかけです。将来日本と台湾の架け橋になりたいと思い、東京外大の国際日本学部に留学しました。まずは、日本の社会や政治を知ることが重要だと考えたからです。国際日本学部ではたくさんの方を学べますが、特に戦後の日本の民主主義や、台湾の民主主義との違いに関心があります。また、大学の授業とは別に力を入れたのが米国公認会計士の資格取得です。専門の塾に通い、21年秋には全科目に合格しました。台湾と日本の企業をつなぐなど、ビジネスの切り口で架け橋という夢を実現させたいです。



「仲間と一緒に
日本文化の魅力を
世界に発信中です!」

中達 菜穂さん

国際日本学部 国際日本学科 3年
ウィリアム・メイソン高校卒業 2020年入学



「多くの学生との
議論を通じて
視野が広がりました」

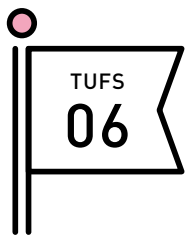
パキニー スーさん

国際日本学部 国際日本学科 3年
ブラサンミット高校卒業 2020年入学

タイには多くの日本企業があるので、将来のことも考えて日本への留学を決めました。国際日本学部では、留学生と日本人学生と一緒に日本について学べるのがとてもよい点です。特に印象的だったのは福島でのフィールドワークです。東日本大震災の被災者の方から当時の話を直接聞いて、気持ちを知ることができました。普段の授業では、学生同士のディスカッションを通して視野が広がり、世界の見方が変わりました。クリティカルシンキングの能力が鍛えられ、自分が成長できたと思います。勉強以外では、バトミントン部やK-POPダンスサークルなどでたくさんの友だちができたことが楽しい思い出です。

親の仕事の関係で、アメリカで現地の高校に通っていたとき、日本について聞かれても答えられないことがあり、日本を改めて学びたいと国際日本学部を志望しました。印象に残っているのは、1年の「多文化コラボレーション」の授業です。留学生と共に取り組むプロジェクトで、私たちのグループは日本の箸をテーマにしました。どのように進めるかでなかなか意見が合わず、異なる文化を持つ人たちと何かを成し遂げることの大変さと面白さを実感しました。2年次には、日本文化の魅力を世界に発信する学生団体「TUFS ジャパニーク」を設立。代表として、メンバーたちと議論を重ねながら、日々活動中です。





キャリア・就活支援

生きがいと働きがいに満ちた人生を送れるよう、入学後からさまざまなプログラムで支援します。

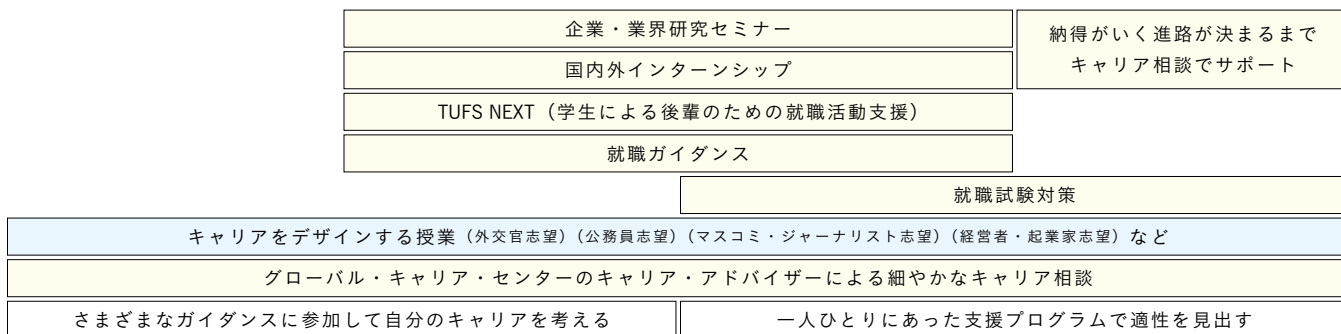
就活情報をWEBでCHECK!

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/support/job.html>



本学では学生一人ひとりが自立した社会人・職業人として、生きがいと働きがいに満ちた人生を送れるよう自らの人生を設計し、主体的な進路選択、職業選択を行うことを支援します。その中心を担うグローバル・キャリア・センターは、各種ガイダンス、セミナー、免許・資格取得の支援など、納得のいく進路を決定できるようサポートを提供します。また、国内外でインターンシップを実施するほか、キャリアに関する知識を学ぶことができる科目を多数用意し、自らのキャリアを考える機会を設けています。

----- 就活 ----->



----- 1年 ----->----- 2年 ----->----- 3年 ----->----- 4年 -----

●キャリア・アドバイザー

経験値の高いキャリア・アドバイザーによる進路・就職に関する面談を受けることができます。進路選択、就職活動、面接対策などについての個別相談に応じています。

●外交官等国家・地方公務員プログラム

ひとくちに公務員といっても、その業務内容はとても多様で、それぞれの職務に応じた広い知識と高い理解力が求められます。本プログラムにより、進路選択と受験準備を支援しています。

●外務省専門職員合格実績

2017年度	10名	48名	<input type="checkbox"/> 本学合格者数 <input type="checkbox"/> 合格者数全体
2018年度	17名	49名	
2019年度	8名	48名	
2020年度	12名	51名	
2021年度	10名	52名	

就職者数上位企業一覧

<p>公務</p> <p>外務省 東京都庁 防衛省(自衛隊等含む) 埼玉県庁 横浜市役所(神奈川県) 国土交通省 東京税関 出入国在留管理庁/東京出入国在留管理局 警視庁</p> <p>情報通信業</p> <p>楽天グループ(株) 日本放送協会(NHK) 日本タタ・コンサルタンシー・サービス(株) 日本オラル(株) KDDI(株) (株)朝日新聞社 (株)広芸インテック (株)日本経済新聞社 (株)バンダイナムコエンターテインメント 読売新聞グループ (社)共同通信社 アマゾンジャパン(同) オープンリソース(株) (株)NTTデータ (株)コーエーテックモホールディングス</p>	<p>鉱業、採石業、砂利採取業</p> <p>(株)INPEX</p> <p>製造業</p> <p>ダイキン工業(株) 本田技研工業(株) (株)日立製作所 日本アイ・ピー・エム(株) トヨタ自動車(株) ENEOS(株) パナソニック(株) 三菱電機(株) 川崎重工業(株) ソニーグループ(株) 富士通(株) いすゞ自動車(株) (株)プリジストン 三井化学(株) (株)小松製作所 日本電気(株)(NEC) 日野自動車(株) 味の素(株) 富士フイルム(株) 日本製鉄(株) ブラザー工業(株) 富士電機(株) スズキ(株) 東レ(株) (株)マキタ</p> <p>建設業</p> <p>JFEエンジニアリング(株) 住友林業(株) 大和ハウス工業(株)</p> <p>電気・ガス・熱供給・水道業</p> <p>電源開発(株)J-POWER</p> <p>運輸業、郵便業</p> <p>日本通運(株) 全日本空輸(株) 日本航空(株) 郵船ロジスティクス(株) (株)商船三井 東日本旅客鉄道(株) (株)阪急阪神エクスプレス</p>	<p>(株)二葉 川崎汽船(株) 鈴与(株)</p> <p>金融業、保険業</p> <p>(株)三井住友銀行 SMBC日興証券(株) (株)みずほフィナンシャルグループ 大和証券(株) (株)三菱UFJ銀行 第一生命保険(株) 三井住友海上火災保険(株) 明治安田生命保険(相) 三井住友信託銀行(株) 損害保険ジャパン(株) 東京海上日動火災保険(株)</p> <p>卸売業、小売業</p> <p>三菱商事(株) 三井物産(株) 住友商事(株) 伊藤忠商事(株) ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) (株)ファーストリテイリング 伊藤忠丸紅鉄鋼(株) 丸紅(株) 兼松(株) 豊田通商(株) JFE商事(株)</p>	<p>(株)紀伊國屋書店 (株)ニトリ</p> <p>学術研究、専門・技術サービス業</p> <p>アクセントチュア(株) アビコムコンサルティング(株) PwCコンサルティング合同会社 森・濱田松本法律事務所 デロイトトーマツコンサルティング(同) (株)イデア・インスティテュート (株)クニエ (株)野村総合研究所 PwCあらた有限責任監査法人 (株)アミット レイスグループ</p> <p>サービス業、その他</p> <p>(独)日本貿易振興機構(JETRO) (独)国際交流基金 パーソルキャリア(株) (株)パソナグループ (株)星野リゾート・マネジメント アパグループ (株)プリンスホテル (株)ナガセ (株)JTB イオンモール(株) (株)ベネッセスタイルケア 日本年金機構</p>
--	---	--	---

大学ブランドランキング首都圏編(日経BPコンサルティング、ビジネスパーソン回答分)で毎年トップ15に選ばれるなど、企業から高く評価されています。グローバル企業や官公庁へ多く就職しているのも特徴です。外務省への入省者数は国内トップクラスです。

卒業生からの

東京外国語大学での学び方と、社会に出てからの生かし方。

「常に学びが必要な環境が魅力でした」

Foreign affairs



寺坂 雛乃さん

言語文化学部 スペイン語/西南ヨーロッパ地域
2019年3月卒業

外務省 在エクアドル日本大使館

エクアドルの日本大使館で外交官として働いています。情報収集やさまざまな交渉と調整——たとえば日本の外務大臣が来訪されたときは大統領との会談をセッティングするなどの仕事に携わっています。文化や考え方の違いでエクアドル側との調整には苦労することもあります。東京外大で学んだ「他国の文化を尊重する」という文化に対する柔軟性は、この仕事をする上で大いに役立っています。外務省を志望したのは、常に学びが必要な環境を望んでいたからです。約2年でまた新しい赴任先に移りますが、できるだけ長く働き続けたいと思っています。

大使館がイニシアチブを取って日本の文化を伝えています

日本への正しい理解を広めるために、日本の広報文化活動も担当しています。自分が企画したことが形になるのはとても面白いですね。2022年の秋には、アンバトという都市で日本文化週間を開催し、武道のデモンストレーションなどを行いました。



尾根田 紘観さん

国際社会学部 英語科/アフリカ地域専攻
2020年3月卒業

アクセンチュア株式会社

社会人になったら仕事で結果を出したい、自分を成長させたいと考えて、若いうちからそれが叶いそうなコンサルティングという仕事を選びました。具体的には、公共サービスや医療分野の企業にITを活用したコンサルティングをしています。お客様の困りごとをヒアリングして、システムの導入や改善を検討し、最適な提案をするのが仕事です。この仕事は正解が一つではありません。全員が納得できる答えを探り、どのように提示すべきかを考えるのは難しいですね。もちろん、満足していただける答えを出せたときにはやりがいを感じます。在学中は、授業で議論をする機会が多く、意見交換を通して考えがブラッシュアップすることを実感しました。そのため、仕事で当初の提案や意見が通らなくてもダメ出しではなく、よりよいものを提示するための過程としてポジティブに受け止められます。東京外大で学んでよかったことの一つですね。

「自然体で人と話せるのは学生時代に培った力です」



Project coordination

「議論を前向きにとらえられるのは重要なスキルです」



ルワンダで学んだ、異なる立場の人々が共に生きるということ

3年次には、過去に内戦があったルワンダに留学。平和構築学を学びました。現在も加害者と被害者が同じ地域に住んでいて、異なる立場の人たちが共に生きることに考える機会になりました。留学に限らず、大学で「物事を深く考える」ことを学べたのは私の財産です。



ルワンダでは、JICA（国際協力機構）のインターンシップにも参加。広報活動に携わりました。

自分の興味があることを見つけて！

一緒に働く社内外の人たちから専門的な知見を得られることも、今の仕事のやりがいです。



三部 綾香さん

言語文化学部 ロシア語/ロシア地域
2019年9月卒業

JX石油開発株式会社

勤務しているのは、石油や天然ガスの開発・生産を手がける会社です。従来の方法での生産のほか、最近では発電所で発生する二酸化炭素を油田に送り、地中に圧入して石油を増産する「CCUS」などの環境対応事業にも力を入れていて、私は両方のプロジェクトに関わっています。具体的には、生産量のモニタリングや関連する契約書の調査・確認などを担当しています。この会社を志望したのは2年次のロシア留学がきっかけです。ロシアはエネルギー大国であり、国の経済や政治にも影響を及ぼすエネルギー産業に関心を持ちました。入社4年目に入って、任される仕事が増えてきました。社外の方と接する機会も多く、環境事業の最先端にいる有識者の方から直接お話を伺えるのがとても楽しいです。どんな方とも自然体で話せるのは、さまざまな国籍の学生や先生がいた東京外大で磨かれたコミュニケーション能力のおかげだと感謝しています。



4年間学んだロシア語、仕事以外の場面で今も活用しています

高校生の頃からロシア文学が好きで、言語文化学部に入學しました。当初は、ロシア語の通訳や翻訳の仕事にも興味がありましたが、徐々に企業の中で大きな仕事に携わってみたいという気持ちが生まりました。今は、ウクライナからの難民支援などにロシア語を生かしています。

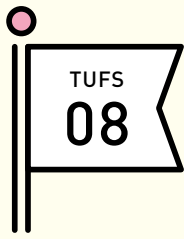


大学のサポートも充実しています！



ノルウェーでの短期留学も経験しました。積極的に動けば、留学のチャンスは多いですよ。

現在はテレワークの日も。アメリカは時差が大きいので、自宅で仕事ができるのはいいですね。



入学者選抜情報

最新情報は「受験生ナビ Hello! TUFS」をご覧ください。

●言語文化学部 言語文化学科

募集単位(専攻言語)	前期日程	学校推薦型	入学後の専攻地域	
英語	36	5	北西ヨーロッパ・北アメリカ	
ドイツ語	22	3	中央ヨーロッパ	
ポーランド語	12	2		
チェコ語				
フランス語	22	3	西南ヨーロッパ	
イタリア語	12	2		
スペイン語	25	3	イベリア・ラテンアメリカ	
ポルトガル語	11	2		
ロシア語	21	3	ロシア	
ロシア語 及び ウズベク語	9	2	中央アジア	
モンゴル語				
中国語	23	3	東アジア	
朝鮮語	12	2		
インドネシア語	19	3	東南アジア	
マレーシア語				
フィリピン語				
タイ語	23	5		
ラオス語				
ベトナム語				
カンボジア語				
ビルマ語				
ウルドゥー語	19	3		南アジア
ヒンディー語				
ベンガル語				
アラビア語	24	4	中東	
ペルシア語				
トルコ語				
計	290	45		

注1：前期日程の募集人員には、各専攻言語とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。

注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

●国際社会学部 国際社会学科

募集単位(専攻地域)	前期日程	後期日程	学校推薦型	入学後の専攻言語
北西ヨーロッパ／北アメリカ	20	5	2	英語
中央ヨーロッパ	28	6	2	ドイツ語
				ポーランド語
				チェコ語
西南ヨーロッパ	27	8	2	フランス語
				イタリア語
イベリア／ラテンアメリカ	29	7	3	スペイン語
ロシア	17	3	2	ロシア語
				ロシア語 及び ウズベク語
				モンゴル語
東アジア	30	7	3	中国語
東南アジア第1	15	4	2	朝鮮語
				インドネシア語
				マレーシア語
東南アジア第2	22	4	2	フィリピン語
				タイ語
				ラオス語
				ベトナム語
				カンボジア語
南アジア	15	4	2	ビルマ語
				ウルドゥー語
				ヒンディー語
中東	19	5	2	ベンガル語
				アラビア語
				ペルシア語
アフリカ	10	3	2	トルコ語
オセアニア	9	—	1	英語
計	254	56	25	

注1：前期日程の募集人員には、各専攻地域とも帰国生等特別推薦選抜及び私費外国人留学生選抜の募集人員若干名を含む。

注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

注3：「募集単位（専攻地域）」が「北西ヨーロッパ／北アメリカ」及び「イベリア／ラテンアメリカ」の合格者は、入学手続時にいずれか1つの専攻地域を選択すること。詳細は、入学手続書類にて確認すること。



●国際日本学部 国際日本学科

前期日程	学校推薦型選抜	帰国生等特別推薦選抜	留学生を対象とする選抜	
			日本留学試験利用選抜	海外高校推薦選抜
35	10	若干名	20	10

注1：前期日程の募集人員には、帰国生等特別推薦選抜の募集人員若干名を含む。
注2：学校推薦型選抜の合格者（入学手続者）が募集人員に満たなかった場合は、その欠員分は、前期日程の募集人員に加える。

●学校推薦型選抜

学校長の推薦等に基づいて選考する「学校推薦型選抜」を実施しています。

- 推薦人数：言語文化学部／国際社会学部／国際日本学部ごとに1校あたり1名
- 出願資格：高等学校または中等教育学校等を、本学を受験する年度と同年度内（4月1日から翌3月31日）に卒業する者で、かつ、推薦要件を満たす者

各入学者選抜について

入試区分	実施学部	概要	出願期間	募集要項 公表時期
一般選抜 (前期日程)	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	大学入学共通テストと本学学力検査「外国語（英語）」「外国語（英語スピーキング試験）」「地理歴史（世界史または日本史）」の成績等で評価します。	1月下旬～ 2月上旬	10月下旬
一般選抜 (後期日程)	国際社会学部	大学入学共通テストと本学学力検査「小論文」の成績等で評価します。	1月下旬～ 2月上旬	10月下旬
学校推薦型選抜	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	出身学校長の推薦に基づき、大学入学共通テスト及び本学学力検査等を免除して、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	11月初旬	8月上旬
帰国生等 特別推薦選抜	言語文化学部 国際社会学部 国際日本学部	外国の教育制度に基づく教育機関（国内の国際バカロレア（DP）認定校を含む）において、中等教育を受けた者を対象に、外国における教育事情の違いに配慮し、英語外部試験スコア等の出願書類、小論文及び面接により志願者の能力・適性等を多面的・総合的に判定して合格者を決定します。	11月初旬	8月上旬

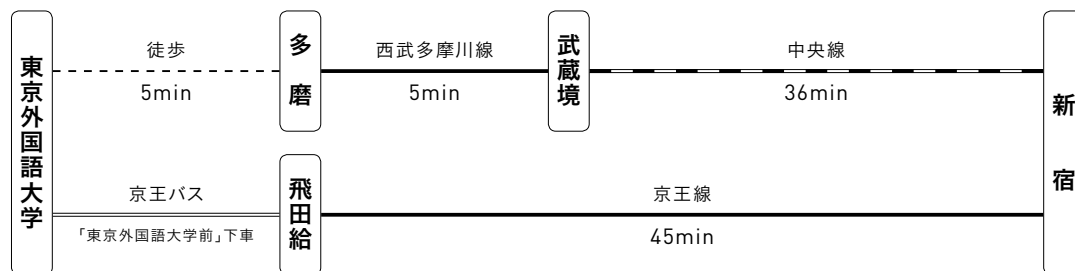
この他、留学生を対象として、「私費外国人留学生選抜（言語文化学部／国際社会学部）」「日本留学試験利用選抜（国際日本学部）」「海外高校推薦選抜（国際日本学部）」が実施される。

入試に関するお知らせ

一般選抜（前期日程）では全学部で英語スピーキング試験（BCT-S）を実施します。

試験区分	教科						合計
	国語	数学	外国語	地理 歴史	公民	理科	
大学入学共通テスト	100点	100点（50点×2科目）	150点	100点（50点×2科目）			450点
本学学力検査	—	—	300点	100点	—	—	400点
計	100点	100点	450点	200点			850点

※本学学力検査の外国語の配点は、「英語」（リスニングを含む）（250点満点）と「英語スピーキング試験」（50点満点）を合計し、300点満点とする。



受験生ナビ Hello! TUFSで 最新情報をチェック!

入試の重要なお知らせ、オープンキャンパス・進学相談会・体験授業、過去問、志願者数など受験生必見の情報が盛りだくさん。そのほか、学べること、サポート体制、キャンパスライフなど、さまざまな情報を掲載しています。TUFSアンバサダー（学生大使）が、在学生の日常生活、留学、サークル活動などの情報をブログ「VOICES」で発信しています。資料請求方法等も本サイトをご覧ください。

<http://www.tufs.ac.jp/admission/navi/>



対応する携帯電話で
コードが読み取れます